|  |
| --- |
| **横浜市民間保育所内装整備費補助事業****事　　業　　申　　込　　書** |

令和　　年　　月　　日

横浜市長　林　文子

　　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　　　　　　　法人の名称

　　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな　　　　（〒 － ）電話 　　　 －

　　　　　　　　　　　　　　　　法人の所在地

　　　　　　　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　　　　　　　代表者の職氏名

下記事業による保育所整備を実施したいので、関係書類を添えて申請します。

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | **開所年度** |
| ○ | 令和２年４月開所 |

|  |  |
| --- | --- |
| **区分** | **事業名** |
|  | 横浜市民間保育所内装整備費補助事業 | 保育所新設 |
|  | 分園整備、増床・増築・改修 |

＊　希望する事業の区分に○をしてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 保育所の設置場所 | 横浜市（　　　）区（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

**計画概要書：**別紙のとおり

**法人等連絡先**

|  |  |
| --- | --- |
| 法人担当者名 |  |
| 電話番号 |  | ＦＡＸ番号 |  |
| 担当者Ｅﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 設計事務所名 |  | 登録番号第　　　　　号 |
| 設計担当 |  | 登録番号第　　　　　号 |
| 電話番号 |  | ＦＡＸ番号 |  |
| 担当者Ｅﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |

**計 画 概 要 書**

**１（１）概要**

|  |  |
| --- | --- |
| **整備予定地** | 横浜市（　　　）区（　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **保育所の名称** | (仮称) |
| **最寄りの****鉄道駅** | （　　　　）線（　　　）駅から　徒歩　　分（駅から約　　　　　ｍ）バス　　分（バス停：　　　　から徒歩　　分） |
| **事業計画の****動機及び目的** | 別紙１のとおり |
| **整備予定地の****状況** | **現　況** | □更地□既存建物あり（建物規模：　　造、　　階建て、　　　㎡）（解体時期：　　年　月～　月） |
| **周辺の営業所** | □無※整備計画地の周辺に、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第２条」にあたる営業所が所在しないか確認のうえ、記入してください。 |
| **土砂災害****特別警戒区域****（レッドゾーン）** | □指定無※整備計画地が「土砂災害防止法第９条」に規定された土砂災害特別警戒区域若しくは土砂災害警戒区域指定の有無を確認のうえ、記入してください。 |
| **保育所運営****の理念****保育時間****受入児童****保育内容等** | **保育時間** | 開所時間（11時間以上） | 平　日　　時　　分から　　時　　分まで土曜日　　時　　分から　　時　　分まで |
| 保育標準時間（11時間） | 平　日　　時　　分から　　時　　分まで土曜日　　時　　分から　　時　　分まで |
| 保育短時間（８時間） | 平　日　　時　　分から　　時　　分まで土曜日　　時　　分から　　時　　分まで |
| **保育内容** | 障害児保育 | □実施　　□地域のニーズに応じて実施 |
| 一時保育 | □実施　　□地域のニーズに応じて実施　平日　　時　　分から　　時　　分まで土曜　　時　　分から　　時　　分まで日曜　　時　　分から　　時　　分まで |
| 産休明け保育 | □実施(生後　　　から)　□地域のニーズに応じて実施 |
| 受け入れ年齢 | 生後　　　　　　　から　　　　　　　　歳まで |
| 延長保育 | □実施　　□地域のニーズに応じて実施平日　　時　　分から　　時　　分まで土曜　　時　　分から　　時　　分まで日曜　　時　　分から　　時　　分まで |
| 休日保育 | □実施　　□地域のニーズに応じて実施時間　　時　　分から　　時　　分まで |
| 地域子育て支援 | □実施　　□地域のニーズに応じて実施　内容（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| **給食** | 調理 | □自園調理　　□外部委託 |
| 献立作成 | □栄養士配置　□外部委託　□その他（本部一括　等） |

**別紙１**

|  |
| --- |
| **事業計画の動機及び目的** |
| **どのような保育所にするのか、以下に具体的な事項を記入してください。** |
| **（１） 職員の配置及び採用計画について** |
| **（２） 地域交流、子育て支援等について** |
| **（３） 園活動に伴う周辺の環境への配慮について** |
| **（４） 施設運営に関する工夫について** |
| **（５） 当該整備地の周辺状況・地域性について** |

**（２）施設構造等**

|  |  |
| --- | --- |
| **整備区分** | □新築（改修）　　□既存改修　　□増築　　□分園　　□その他（　　　　　） |
| **整備計画** | **着工** | 年　月 | **完成** | 　　年　月 | **築年月** | 年　月完成（予定） |
| **敷地面積** | ㎡ | **建築面積****（増築の場合）** | ㎡（増　　　㎡） | **延床面積** | ㎡ |
| **建物の構造** | □ＲＣ　□鉄骨造　□木造　　□（　　　　） | **所属階** | 建の　　　階 |
| **併設施設の****有　無** | □ 有（　　　　　　　　　　　　）□ 無※併設施設とは、同一建物内の保育所以外をいう。（共同住宅、店舗、事務所　等） | 保育所と併設施設の割合 |
| 区分 | 延床面積 | 割合 |
| 保育所 | ㎡ | ％ |
| 併設施設 | ㎡ | ％ |
| 計 | ㎡ | 100％ |
| **土地及び建物の所有関係** | **土地（園庭含む）** | □自己所有 □貸与（有償・無償/期間:　　年　月～（　年　か月間）） |
| **土地（園庭のみ）** | □自己所有 □貸与（有償・無償/期間:　　年　月～（　年　か月間）） |
| **建物** | □自己所有 □貸与（有償・無償/期間:　　年　月～（　年　か月間）） |
| **認可定員** | **新設の場合** |
| ０歳 | １歳 | 乳児計 | ２歳 | ３歳 | ４歳 | ５歳 | 幼児計 | 合計 |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ※定員構成については、区役所こども家庭支援課へ確認の上、計画してください。**既存園の改修の場合** |
| 現定員 | ０歳 | １歳 | 乳児計 | ２歳 | ３歳 | ４歳 | ５歳 | 幼児計 | 合計 |
| 現在の入所数 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 新定員 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 定員増 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ※申請日時点の定員外入所による人数は、定員増分に含まれません。※定員構成は、在籍児童の年齢が繰り上がった際に受け入れできる設定としてください。 |
| **各室面積等** | **保育室面積** |
| **保育室** | **基準上必要な面積** | **計画面積（有効面積）** |
| **乳児室****（０歳～１歳）** | （定員×3.3㎡） | ㎡ | ㎡ |
| **幼児室****（２～５歳）** | （定員×1.98㎡） | ㎡ | ㎡ |
| **その他の必要設備等** |
| **事務室** | ㎡ | **医務室****（事務室兼用可）** | ㎡ |
| **調理室** | ㎡ | **更衣室・休憩室** | ㎡ |
| **便器の数****※大便器は幼児10人につき１個以上** | **乳幼児用** | **大人用** |
| **大便器** | 個 | **大便器** | 個 |
| **小便器** | 個 | **小便器** | 個 |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **建物構造等** | **保育室等の設置階** | **２階の場合** | **３階の場合** | **４階以上の場合** |
| **建物構造** | □耐火建築物□準耐火建築物（イ） | □耐火建築物 | □耐火建築物 |
| **二方向****避難****経路** | **常用** | □屋内階段□屋外階段 | □屋内（避難）階段□屋外階段 | □屋内（避難）階段□屋外（避難）階段 |
| **避難用** | □屋外階段□屋外傾斜路（準耐火）□屋内（避難）階段□バルコニー | □屋外階段□屋外傾斜路等（耐火）□屋内（避難）階段 | □屋外（避難）階段□屋外傾斜路（耐火）□屋内（避難）階段 |
| **園庭面積** | ㎡（庇部分は面積から除外）□全て地上　□一部屋上□全て屋上 | **緩和要件** | □無（基準面積確保）□1/2緩和　□プール遊び場 |
| **近隣公園** | □ 有□ 無 | ※園庭面積の緩和を求める場合は、必ず記載してください。名　称：　　　　　　公園（面積　　　　　㎡）保育所から約　　　　ｍ（園児が歩いて約　　　分）※園児の徒歩60ｍ／分とし、５分以内（300ｍ以内）であること。 |
| **駐車場の有無** | □有（　　　台）□無 | **駐輪場の有無** | □有（　　　台）□無 |
| **整備費負担** | **建物工事** | □所有者（　　　　　　　　　　）　□保育所運営法人 |
| **内装工事** | □所有者（　　　　　　　　　　）　□保育所運営法人 |
| **地域地区等** | □市街化区域　□市街化調整区域街づくり協議地区等（□有・□無） | **地目** |  |
| 用途地域 |  | **容積率／建ぺい率** | ％／　％ |
| **取付道路状況** | 建築基準法の位置付け（第42条　　項）　前面道路の幅員（　　　　ｍ） |
|  |
| **※　新耐震基準を満たしていない建物（S56.5.31以前に建築確認済が交付され着工した建物）の場合には、****耐震診断報告書又は耐震補強工事実施済みを証する書類を添付してください。****※　その他、上記整備計画の必要な添付書類は「添付書類一覧」の通りです。****添付漏れがないよう、ご確認ください。** |

**２　現在、運営している施設**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 施設種類 | 施設名（定員） | 所在地 | 設置年月日 | 福祉サービスの第三者評価受審の有・無 | 年間償還額 |
| （記載例）認可保育所 | ○○保育園（60名） | 横浜市中区港町１－１ | 平成〇年４月１日 | ■有（平成31年４月）□無 | 0千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |
|  | （　　名） |  |  | □有（平成　年　月）□無 | 千円 |

※　各施設の整備にかかる借入金の年間償還金額がある場合は、必ず記入してください。

※　認可保育所・認証保育室等を運営している場合には**「別紙２－１」「別紙２－２」**を記入してください。複数運営している場合には、母体となる施設について記入してください。

※　母体となる施設には、市内施設において、今回整備計画と同等規模以上かつ第三者評価や監査実績を持つ施設（可能な限り開所３年以上のもの）を優先として選定してください。別紙２－１

**運営施設（認可保育所・横浜保育室等）状況**

**(1)横浜市内に所在 (2)今回整備計画と定員が同規模以上 (3)開所からの期間が最長の施設**

**※(1)、(2)に該当する施設がない場合は、担当者にお問い合わせください。**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（申請時点）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 保育所名 |  | （S・H）　年　　月開園） |
| 所在地 |  |
| 定員 | ０歳 | １歳 | ２歳 | ３歳 | ４歳 | ５歳 | 計 |
| 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　 人 |
| 現員 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 |  人 |
| 職員数 |  | 施設長 | 保育士 | 栄養士 | 調理員 | 事務その他 | 計 |
|  常　勤 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 |
|  非常勤 |  | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 | 　　　人 |
| 開所時間 |  平　日 | 　 時 　分～　 時　 分 |
|  土曜日 | 　 時 　分～　 時　 分 |
|  休園日 |  |
| 実施事業 | 長時間保育事業 | □実施　　　　　　　　　　　　　　　　　□未実施 |
| 障害児保育事業 | □実施　受入れ人数（　　　　人）　　　　□未実施 |
| ※未実施の場合、その理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 一時保育事業 | □実施　　　　　　　　　　　　　　　　　□未実施 |
| ※未実施の場合、その理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 産休明け保育事業 | □実施　　　　　　　　　　　　　　　　　□未実施 |
| ※未実施の場合、その理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 休日保育事業 | □実施　　　　　　　　　　　　　　　　　□未実施 |
| ※未実施の場合、その理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 子育て支援事業 | □実施　内容（　　　　　　　　　　　）　□未実施（例：育児相談、園庭開放、育児講座、交流保育、給食体験等）**※実施している場合、実施内容が分かる資料も添付してください。** |
| ※未実施の場合、その理由（　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| その他の事業 | □実施　内容（　　　　　　　　　　　）　□未実施 |
| 費用徴収 | ※別途、費用徴収しているもの（主食代など）がありましたら、ご記入ください。（パンフレット等がある場合は添付してください。） |

別紙２－２

　（申請時点）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 保育士等配置状況 |  | 施設長 | 主　任 | 保育士 | 保育補助 | 保健師看護師 | 計 |
| 常　勤 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| 非常勤 |  |  | 人 | 人 | 人 | 人 |
| クラス別担当職員配置状況※**施設長を除き**、保育に従事する職員について記入。 | クラス名 | 児　童　数 | 職員配置（兼務は○数字で記入） |
| 0歳 | 1歳 | 2歳 | 3歳 | 4歳 | 5歳 | 常　勤 | 非常勤 | 計 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
|  |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
| 障害児担当 |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
| 一時保育担当 |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
| フリー等 |  |  |  |  |  |  | 人 | 人 | 人 |
| 計 |  |  |  |  |  |  | 1. 人
 | 人 | 人 |
| 保育士等の勤続年数 | 常勤職員（**上記①**に記入した職員）の実務経験年数別の人数を下記表に記入してください。貴園での経験に限らず、これまでの経歴もふまえた**通算年数**とします。 |
| １年未満 | １年以上３年未満 | ３年以上５年未満 | ５年以上10年未満 | 10年以上 | 計（＝①） |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 |
| ※　保育士等の配置にあたり、配慮又は工夫している点など |

**３　施設長予定者**（年齢基準日：**開所日時点**）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 氏名 | 年齢 | 住所 | 資格の有無 | 現　職　業 | 主な福祉歴 |
|  |  | 　市　　区　　町 | □保育士□幼稚園教諭□その他（　　　　　） | □社内　　□社外施設名：職名： | ※有資格・常勤での勤務経験を記載例）認可保育所○年〇か月（施設長○年）、小規模保育事業〇年（主任〇年、保育責任者〇年） |

※　資格欄は保育士、幼稚園教諭、社会福祉主事、社会福祉士等の資格の有無を記入し、資格証の写し

を添付してください。（小規模保育所（60人未満の定員の保育所）の施設長は、保育士資格必須です。）

**※　申込書提出時から開園後３年間は、原則施設長を変更しないこと。**

**４　職員の配置及び採用計画**（年齢基準日：**開所日時点**）

**基準上必要な保育士数：国基準　　　人、横浜市基準　　　人**

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 職　名 | 氏　名 | 年齢 | 異動／新規採用 | 常勤／非常勤 | 実務経験年数 | 資格 | 採用時期 |
| 主任保育士 |  |  |  |  |  |  |  |
| 保育士 | （記載例）●●　●●　職員２～５職員６～７職員８ |  | 異動異動中途新卒 | 常勤常勤常勤常勤 | 10年以上３～５年５～10年無し | 保育士保育士保育士保育士 | 26.４28.４１.10２.４ |
| 栄養士調理員 |  |  |  |  |  |  |  |
| 事務その他 |  |  |  |  |  |  |  |
| **採用方法・確保の見通し、スケジュールを記入してください。** |

＊　**今回整備する保育所に従事する職員体制が具体的にイメージできるように記載してください。**

例えば、現在運営している保育所等からの配置替え等により、既に確保済みの職員を充てる計画の場合には、その氏名等を記載してください。また、新たに職員を採用する場合には、その「採用方法・確保の見通し」を具体的に記入してください。

**５　苦情解決体制**

|  |  |
| --- | --- |
| 受付担当者 | 職員の中から苦情受付担当者を任命してください。 |
| 解決責任者 | 苦情解決の責任主体を明確にするため、施設長、理事長等を解決責任者としてください。 |
| 第三者委員 | 苦情解決を円滑・円満に図ることができる人としてください。（社会福祉士、民生委員、児童委員、大学教授、弁護士等） |

＊　申請する施設の体制について記入してください。

**６　防火責任者予定者**

|  |  |
| --- | --- |
| 　　　　氏　　　　　　名 | 　　　　　　　資格の有無等 |
|  |  |

＊　防火責任者の資格がある場合には、資格証明書の写しを添付してください。

**７　近隣説明に関する計画**

施設整備や開所後の運営にあたって、近隣対応は重要な要素です。近隣対応に関する計画や考え方等を記載してください。

今回の施設整備にあたっての近隣への対応や配慮の考え方

|  |  |
| --- | --- |
| 申請時 | ※申請前に必ず実施すること。□区への連絡□自治会町内会長への連絡　連絡日：　　年　　月　　日【電　話／訪　問／その他（　　　　　　）】保育所整備についての要望・意見等　※説明資料、記録等が有れば添付。 |
| 事業採択時 | □近隣説明会　□個別訪問　□ポスティング　□その他上記の対応とする理由　 |
| 対応内容（説明範囲、内容　など）　 |
| 工事着工前 | □近隣説明会　□個別訪問　□ポスティング　□その他上記の対応とする理由　 |
| 対応内容（説明範囲、内容　など）　 |

**８　事業費及び資金計画**

**（１）　事業費内訳**

**ア　整備費内訳**（全て**税込**で記載）

ハード

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **金　　　　額** | **補助対象****（申請項目に○を記載）** | **備　　　　　考** |
| **改修・増築工事費** | **円** | **○** |  |
| **設計費** | **円** |  |  |
| **工事監理費** | **円** |  | **補助対象費は、補助対象工事費の2.6%を上限** |
| **備品費（※）** | **円** |  | **補助対象費は、注１のとおり** |
| **大型遊具費（※）** | **円** |  | **補助対象費は、注２のとおり** |
| **小　　　　計（①）** | **円** |  |  |
| **整備期間中の****賃借料（②）** | **円** |  | **補助対象費は、本市の基準による。** |
| **土地・建物取得費** | **円**  |  | **土地：****建物：** |
| **保証金・敷金**ソフト | **円**  |  | **土地：****建物：** |
| **開設準備費** | **円**  |  | **保育所開設までに要する費用（事務費、人件費など）** |
| **その他費用** | **円**  |  |  |
| **小　　　　計（③）** | **円**  |  |  |
| **合　　　　計（④）** | **円** |  | **④＝①＋②＋③** |

（注１）　備品は１品５千円以上のものとし、１人当たり実行備品単価（実行備品単価が32,000円

　　　　を超える場合は32,000円とする。）に定員を乗じて得た額を補助対象限度額とします。

（注２）　大型遊具は１品10万円以上のものとし、補助対象限度額は3,500千円以内とします。

**イ　財源内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **金　　　　　額** | **備　　　　　考** |
| **補 助 金** | **円**  | 工事等にかかる補助金**※算出方法の分かる資料を添付（資料10）** |
| **円** | 整備期間賃借料にかかる補助金**※金額が分かる資料を添付（賃貸借契約書等）** |
| **自己資金(Ａ)** | **円**  | 工事等にかかる自己資金 |
| **円**  | 整備期間賃借料にかかる自己資金 |
| **借 入 金(Ｂ)** | **円**  | **元金** |
| **そ の 他** | **円**  |  |
| **合 　　計** | **円**  | **（＝④）** |

（注）金額合計は、（１）ア 整備費内訳の合計と一致します。

* 自己資金：整備を行う法人（本部）の保有する財産（普通預金・当座預金等）から保育所開園のために要する整備費に充当する資金です。この資金を保育所開園後に施設会計の借入金として計上し、保育所給付費等から支出（充当）することは認めません。
* 借入金：整備に要する費用を、**整備を行う法人以外から**借り入れる場合の資金です。借入金の償還を保育所委託費から行う場合（平成27 年９月３日府子本第254 号、雇児発0903 第６号「子ども・子育て支援法附則第６条の規定による私立保育所に対する委託費の経理等について」）には、保育・教育運営課との事前協議が必要になる場合があります。なお、委託費の弾力運用は、一定の要件を満した場合にのみ認められるものであり、当初から償還財源に見込めるものではありません

**（ア）自己資金内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **金　　　　　額** | **備　　　　　考** |
| **法人預金** | **円** |  |
| **寄付金** | **円** |  |
| **その他** | **円**  |  |
| **合計（Ａ）** | **円**  | ＝自己資金（Ａ） |

（注１）合計は、「２(1)イ　財源内訳」の自己資金(Ａ)と一致します。

（注２）寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。

**（イ－１）借入金内訳**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **借入先** | **元金** | **利息** | **計** | **償還年限** | **年間償還額** |
|  | **円** | **円** | **円** | **年** | **円** |
|  | **円** | **円** | **円** | **年** | **円** |
| **合　　　計** | **（Ｂ）　　　円** | **円** | **（Ｃ）　　　　円** |  | **円** |

（注１）元金合計(Ｂ)は、「２(1)イ　財源内訳」の借入金(Ｂ)と一致します。

（注２）借入予定先との折衝状況説明書（折衝状況の経緯等）を添付してください。（添付書類25）

**（イ－２）借入金の償還財源内訳（認可保育所の運営実績が１年以上ない場合、または委託費の弾力運用の範囲を超えている場合）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **区　　分** | **年齢** | **法人との関係** | **金　　　　額** | **前年の課税所得** |
| **法人収益金等** | **円** |  |
| **寄付金****（注２）** | **甲** |  |  |  | **円** | **円** |
|  |  |  | **円** | **円** |
|  |  |  | **円** |  |
| **その他** |  |  | **円** | **円** |
| **合　　　計** | **円** |  |
| **寄付金****（注３）** | **丙** |  |  |  | **円** | **円** |
|  |  |  | **円** | **円** |

（注１）借入金償還計画表（資料13）を添付してください。

（注２）寄付金を個人から受ける場合には、年間の寄付金額が課税所得の1/4以下としてください。

（注３）丙は連帯保証人です。

**（２）運用財産の財源内訳（社会福祉法人、学校法人以外の法人は記入してください。）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **金　　　　　額** | **備　　　　　考** |
| **法人預金** | **円** |  |
| **寄付金** | **円** |  |
| **その他** | **円** |  |
| **合計** | **円** |  |

（注１）社会福祉法人を設立する場合、または社会福祉法人以外の者が認可保育所を設置する場合

　　　は、施設の年間事業費（募集要項　参照）の12分の１以上に相当する額を運用財産として有して

いなければなりません。

（注２）寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。

**（３）年間賃借料**

**ア　年間賃借料内訳（税込で記載）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **年間賃借料** | **備　　　　　考** |
| **土地** | **円** |  |
| **建物** | **円** |  |
| **合計（ａ）** | **円** |  |

**イ　年間賃借料の財源内訳**

**※委託費の弾力運用：見込んでいる　　見込んでいない　（いずれかに○印をしてください）**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| **区　　分** | **年齢** | **法人との関係** | **金　　　　額** | **前年の課税所得** |
| **横浜市補助金** | **円** |  |
| **法人収益金等****（認可保育所の運営実績が１年以上ない場合、または委託費の弾力運用の範囲を超えている場合）** | **円** |  |
| **寄付金****（注１）** | **甲** |  |  |  | **円** | **円** |
|  |  |  | **円** | **円** |
| **その他** |  | **円** | **円** |
| **合　　　計** | **円** | ＝合計（a) |
| **寄付金****（注１）** | **丙** |  |  |  | **円** | **円** |
|  |  |  | **円** | **円** |

（注１）寄付金を個人から受ける場合には、年間の寄付金額が課税所得の1/4以下としてください。

（注２）委託費の弾力運用を行うためには、保育・教育運営課との協議が必要になる場合があります。

（注３）丙は連帯保証人です。

**（４）当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額**

**（社会福祉法人以外の法人は記入してください。）**

**ア　当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **金　額** | **備　考** |
| **年間賃借料（ａ）（税込）** | **円** |  |
| **年間賃借料（ａ）が****1,000万円未満の場合は1,000万円****1,000万円超の場合は年間賃借料相当額** | **円** | **（＝ｂ）** |
| **合計〔（ａ）＋（ｂ）〕** | **円** |  |

**※**社会福祉法人以外の者が不動産の貸与を受けて認可保育所を設置する場合は、当面の支払いにあてるための１年分の賃借料に相当する額と１千万円（１年間の賃借料が１千万円を超える場合は当該１年間の賃借料相当額）の合計額の資金を安全性が有り、かつ換金性の高い形態（普通預金、定期預金、国債等）により保有していなければなりません。

**イ　当面の賃借料に充てるために必要な資金として保有すべき金額の財源内訳**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | **金　　　　　額** | **備　　　　　考** |
| **法人預金** | **円** |  |
| **寄付金** | **円** |  |
| **その他** | **円** |  |
| **合計〔（ａ）＋（ｂ）〕** | **円** |  |

（注１）合計は、（４）ア　合計額〔(ａ)＋(ｂ)〕と一致します。

（注２）寄付金については、備考欄に寄付者の氏名を記入してください。